

補助金公募実施結果

令和5年1月13日
経済産業省資源エネルギー庁
省エネルギー・新エネルギー一部省エネルギー課

事業名: 令和4年度補正予算 省エネルギー投資促進支援事業費補助金

(採択事業者)

事業者名	法人番号	提案価格
一般社団法人環境共創イニシアチブ 大日本印刷株式会社	1010005016502 5011101012069	24,999,761,000

(提案事業者名)※五十音順

- ①一般社団法人環境共創イニシアチブ/大日本印刷株式会社(すべての補助対象設備に応募)
②一般社団法人都市ガス振興センター(ユーティリティ設備のうち高効率コージェネレーションに応募)
③一般財団法人ヒートポンプ・蓄熱センター(ユーティリティ設備のうち産業ヒートポンプに応募)

(審査委員属性)

コンサルタント

研究機関職員A

研究機関職員B

※審査委員の属性と下記にある委員の順番は対応していない

(採点結果)

※本補助金では設備毎に執行団体への応募を可能としており、合計点が基準点を越えた提案事業者が複数ある場合には、公募要領に記載のある審査・採択基準のうち事業実施体制に含まれる「⑦本事業の関連分野に関する専門的知見を有しているか」の点数が高い事業者を採択している

※「⑦本事業の関連分野に関する専門的知見を有しているか」の点数について、一般社団法人環境共創イニシアチブ/大日本印刷株式会社が14点、A社が13点、B社が12点であった

提案事業者名	委員A	委員B	委員C	合計
一般社団法人環境共創イニシアチブ 大日本印刷株式会社	40	42	45	127/165
A	41	42	44	127/165
B	44	41	33	118/165

提案事業者名	応募資格	事業内容	事業実施体制	事業実施計画	事業費	業務管理費	合計
一般社団法人環境共創イニシアチブ 大日本印刷株式会社	適	28	57	12	11	19	127/165
A	適	24	54	11	11	27	127/165
B	適	22	49	8	11	28	118/165

(評価コメント)

コメント(総評)

・これまでの経験から、事業遂行に十分な能力を有している。一部設備を他事業者が採択された場合に、事業運営が非効率的とならない工夫を期待する。

・過去・現在共に同様の執行を行ってきており、実績・知見・本事業における具体的な施策・計画の提案は評価できる。一方、委託・外注比率の高さから、人的リソース不足の懸念、効果的かつ効率的な業務遂行への不安が感じられたため、業務のQCDIについて、プロセス上と成果上の評価を今後は管理・報告いただくことが望ましい。

システム開発等に引き続き、多額の費用がかかることだが、より多くの中小企業に活用してもらうための周知活動におけるDX化と効果的な活動を実践する人員配置を期待したい。

・これまでの経験を踏まえた具体性のある提案となっており、また、申請方法などに関し工夫も取られている。

また、省エネ設備の型番、省エネ計算ツールのオープン化などは省エネの普及啓発の寄与するもので本事業の趣旨に合致しており、是非進めていただきたい。

そのためにも、本事業に係るより一層効果的な広報・周知活動の検討もお願いしたい。